

マンガふれあいフェスタ

トークショー登壇者のご紹介！

うえやまとち



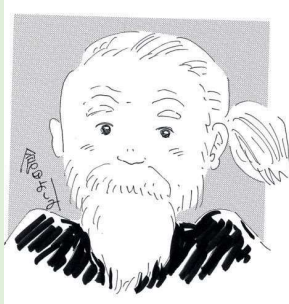
福岡県福岡市出身。
1977年に行われた第14回手塚賞に応募した『くだらない勇氣』が佳作入選。1979年、「週刊少年キング冬の増刊号」（少年画報社）に『であい〜はるきくんの日記』を掲載してデビュー。1981年、「ビッグコミックスピリッツ」（小学館）の新人コミック大賞に入賞。1985年から代表作となる『クッキングパパ』を「モーニング」（講談社）にて連載中。

魚戸おさむ



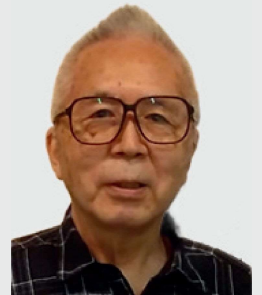
北海道函館市生まれ。札幌市育ち。漫画家の村上もとか氏、星野之宣氏に師事し、1985年『忍者じゃじゃ丸くん』でデビュー。主な作品に『家裁の人』『ひよっこ料理人』『はっぴーえんど』『食卓の向こう側コミック編』など著書多数。絵本に『いのちをいただく みいちゃんがお肉になる日』（NET21絵本大賞）、『はなちゃんのみそ汁』（第26回けんぶち絵本の里大賞びばからす賞）、『“弁当の日” がやってきた！！』他がある。

倉田よしみ



秋田県秋田市土崎港出身。ちばてつや氏のアシスタントを経て、1978年、「週刊少年サンデー」（小学館）に掲載の『萌え出ずる…』で第4回新人漫画賞・入選しデビュー。1986年から代表作となる『味いちもんめ』を「ビッグコミックスペリオール」（小学館）にて連載中。現在は日本漫画家協会理事であり、創作活動以外に、国際文化交流活動にも積極的に参加している。

司会 木村忠夫



東京都出身。
1977年に日本漫画学院を設立し今日まで多くの漫画家を輩出してきた。文化庁主催の「メディア芸術祭」「芸術選奨」などマンガ部門選考委員を歴任。現在は、漫画家としての人材の育成、交流、人間形成、漫画ビジネスの普及などの総合館を主とする「日本漫画学舎」の代表。

まんが寺子屋プロジェクトのご紹介

今年の6月から、福田素子先生の指導のもと、佐伯の歴史・人物・場所を題材にした漫画を完成させる「まんが寺子屋プロジェクト」を開始しています。本フェスタの会場では、受講者が現在作成中である作品の紹介コーナーも設置していますので、是非ご覧ください。



福田素子

佐伯市出身、佐伯市在住。
1983年 第2回HMCビッグチャレンジ賞準入選を受賞。シリーズ「空への手紙」「橋屋繁盛記」「コドモのお医者」「きりんが丘のココロ屋」他。漫画家活動とは別に、地元でマンガ教室を主催。近年はイラスト制作で展示会など参加。



ご来場
お待ちしております！

お絵かきコーナーも
あるよ♡

さいき城山桜ホール

SAIKI SHIROYAMASAKURA HALL

〒876-0831 佐伯市大手町2丁目2番28号

- ・ 電車：JR大分駅からJR佐伯駅（約1時間20分）
- ・ JR佐伯駅から大分バスを利用ください。大手前停留所まで約15分
- ・ バス：大手前停留所下車 徒歩3分
- ・ 車：佐伯ICより約15分 ・ 佐伯堅田ICより約15分
- ・ 駐車場（有料・無料）285台分あります！

詳しくはこちら



アクセス